

こんにちは 山田耕平 です

2016.6.9 No.238

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
http://yamadakohei.jp

保健福祉委員会で陳情審査 党区議団は採択を主張

「東原公園を残して」住民陳情を不採択

地域の絆と子供たちの未来の為に

6月6日、杉並区議会保健福祉委員会において、久我山東原公園の存続を求める陳情が審査されました。本陳情は、保育所用地として転用される東原公園について「地域の絆と子供たちの未来の為に、より良い形で残してください」という趣旨で、地元町会長、日頃公園を利用する児童の保護者らから提出されていました。陳情は党区議団と他2会派が採択を主張しましたが、賛成少数で不採択となりました。

公園存続を求める声は 地元住民のエゴではない

陳情提出者は陳情の補足説明に際し「保育園の増設に反対するものではない」とし、この公園が22年前、地域に公園が無いために住民と行政が共に造った経緯を説明。

「日頃から近隣住民や子どもたちが集まり、利用頻度が極めて高い」「公園転用をせずに済む代替方法も提案しており、区は住民と共に考えてほしい」と説明しました。

今回の問題は、保育園建設に反対する住民のエゴではありません。

住民不在のまま計画を決定し、地域住民に愛された公園を乱暴に転用しようとする区行政の問題です。



公園転用の問題点を主張する記事も掲載される。YAHOO ニュースより。



保健福祉委員会を担当する私が質疑。当日は傍聴者も多く、マスコミ教社も取材。

「杉並区、公園の
保育所転用計画
見直しを求める
陳情は不採択」

毎日、朝日、都政
新報などで委員
会審査の結果を
紹介。

行政の失政を告発し、 解決策を提案

区との質疑では私が質問に立ち、田中区长就任から数年間、認可保育所を増設してこなかった経過を指摘し、区長自らが作り出した『緊急事態』の問題を告発しました。また、計画の拙速な進め方の問題点や地域と共存する保育所整備の必要性を訴えました。

解決策も提案し、300億円を超える財政調整基金を活用し、民有地を取得・活用する方法を提示しました。

区議会の責任が問われる

本陳情を不採択とした各会派からも計画の拙速な進め方に「猛省を促す」等の発言もありました。しかし、計画先に取り、区長追従で、今計画に関わる補正予算の継続審査を求める動議なども否決し、計画に賛成した議員の責任が厳しく問われます。

「久我山東原公園への保育施設建設計画」 の見直しに関する陳情(他1件)について(要約)

- 公園の利用実態を把握すること
- 区南西部に保育施設が必要であれば、ともに考える時間と機会が必要であること。
- 「子育て環境の質」に配慮した計画、施策を打ち出すこと。
- 子どもが集い、他世代が集う久我山東原公園をより良い形で残すこと。

※裏面に続き

各地で公園存続を求める住民の願い

公園転用は問題 計画強行は許されない



下井草・向井公園の周辺では公園存続を求める横断幕が掲げられる事態になっている。

区有地を活用した認可保育所を整備・運営する事業者を募集します(28年6月6日)

保育需要の更なる増加が想定される中、区では平成29年4月の待機児童解消を確実に実現するため、区有地を活用した認可保育所を整備を計画し、当該認可保育所を整備・運営する事業者を募集します。詳細は添付資料をご覧ください。

応募申込書類の提出期限	平成28年6月10日(金曜)午後5時必着
運営企画書類の提出期限	平成28年6月27日(月曜)午後5時必着
提出先	保育課(〒166-8570 杉並区阿佐谷南1丁目15番1号 杉並区役所西棟10階)に持参又は郵送してください。
選定結果	平成28年7月中

事業者公募の期間は、たった4日間程度となっている。

区は陳情審査が終了した直後(6月6日・夜)に今計画の保育所運営事業者の募集を始めました。各地で大きな問題を抱え、住民との合意形成の努力も行なわれないうちに、計画を強行することは問題です。

住民と協議を尽くし、計画の修正・見直しを

区内の複数の認可保育所運営事業者に話を聞いたところ「保育園増設は歓迎ですが、地域の公園は、園庭の無い認可外保育所の子どもたちや幼稚園、小中学校の子どもたちも利用している。公園転用は問題があると感じる。地域で大きな問題を抱えたまま保育所整備に参入することも難しい」と複数の事業者が口を揃えて話しています。

事業者公募についても6月6日から開始し、締め切りが10日など、極めて短いスケジュールであり「既に事業者が内定しているのではないか？」などの話も出されています。

公園転用が大きな問題となっている地域では、数千筆の署名が集められ、公園存続を求める横断幕なども掲げられています。

地域には大きな混乱と懸念の声が広がっており、このまま計画を強行すれば、今後の区政運営に重大な禍根を残すことにもなりかねません。

区は住民と協議を尽くし、計画の修正・見直しを決定するべきです。

保健福祉委員会委員 陳情への賛否の結果

委員名	会派	採択※	不採択
渡辺 富士雄(委員長)	公明	—	—
小林 ゆみ(副委員長)	自無	○	
吉田 あい	自民		○
井原 太一	自民		○
横山 えみ	公明		○
太田 哲二	未来		○
山田 耕平	共産	○	
奥田 雅子	平和		○
松尾 ゆり	杉わ	○	
井口 かづ子(議長)	自民		○

※委員長は採決に参加しない

公園転用に賛成した自民党区議は、今計画の区の進め方は、住民にも区議会にも事前に情報を伝えることもなく大きな問題があり、乱暴だとし、会派内でも計画への賛否が分かれたと発言しました。

育メン日誌

はな子、今までありがとう！

井の頭動物園のアジアゾウの「はな子」が亡くなりました。地元住民にとっては、井の頭動物園と言えば「はな子」というほど、地域に愛されてきたゾウです。地域の子育て世代にとっても日頃から大変お世話になっており、私自身が子どもの頃から、そして息子や娘も含めて、親子2代で何度も遊びに行きました。



国内最高齢の69歳、大往生ですが、寂しくなります。

先日、仕事の合間を縫って献花に行きました。

子どもたちもいつもの園舎に「はな子」がいないことに神妙な面持ちで花を供えていました。

今まで頑張ってくれた「はな子」本当にありがとう。安らかにお休みください。